

2022年10月24日

「ヤングケアラー支援運動」の実施について

～創業70周年記念「子ども支援プロジェクト」～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2022年11月より、埼玉県と連携した「ヤングケアラー支援運動」を実施いたしますので、お知らせします。

ヤングケアラーは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことで、学業や友人関係に深刻な影響が及ぶことにより、社会からの孤立や心身の健やかな成長の阻害が懸念される地域課題となっております。^{注1}

このようななか、埼玉県では2020年に「ケアラー支援条例」^{注2}を制定し、2021年には全国に先駆け毎年11月を「ケアラー月間」と定めるなど、地域社会が一体となった支援の輪の拡大を目指し様々な取組みを展開しています。

当行では、こうした取組みの趣旨に賛同し、2021年10月に「ケアラー支援宣言」を行い、県民の皆さまへの広報・啓発を行ってまいりました。

今般の「ヤングケアラー支援運動」は、当行創業70周年記念事業である「子ども支援プロジェクト」^{注3}の一環として実施するもので、地元埼玉に根差した金融機関として、ヤングケアラーという課題の解決に向け一層の貢献を目指していきます。

具体的には、当行本店ビル2階の地域創生スペース「M's SQUARE」をメイン会場に、11月3日（木・祝）からの1週間を「ヤングケアラー応援ウィーク」と位置付け、ヤングケアラーやその支援者だけでなく、広く県民の皆さまを対象とした交流会やセミナーを開催するとともに、課題への理解促進などに繋がる資料展示を行ってまいります。

また、全営業店の店頭・ロビーでのポスター展示を「ケアラー月間」である11月を通じて行い、県民の皆さまへの広報・啓発に努めてまいります。

当行は今後とも、地域の未来を担う子どもたちの健やかな成長の支援に積極的に取り組んでまいります。

注1 ヤングケアラー

- ・埼玉県ケアラー支援条例では、高齢、身体上の障がい等により援助を必要とする親族など身近な人に対して、無償で介護・看護などの援助を提供する方々を「ケアラー」とし、そのうち18歳未満の方が「ヤングケアラー」としています。
- ・埼玉県が実施した高校2年生を対象とした調査では、約25人に1人がヤングケアラーに該当しているとの結果が出ています。

注2 埼玉県ケアラー支援条例

- ・2020年3月制定。全てのケアラーが個人として尊重され健康で文化的な生活が営めるよう、行政だけでなく、企業・団体・県民など様々な主体が相互連携しながら、ケアラーの孤立を防ぎ地域社会全体で支えていくことを目指しています。

注3 子ども支援プロジェクト

- ・2022年4月に創業70周年を迎えた当行が、皆さまからのご愛顧ご支援に対する感謝と、今後も地域の持続可能な発展に向け真摯に取り組んでいく決意を込めた記念事業の一つです。
- ・子どもの貧困の解消や健やかな成長に向け、行政や非営利団体、企業の皆さまと連携して取り組むプロジェクトです。

次頁へ



《「ヤングケアラー支援運動」の概要》

1. メイン会場（当行本店）における取組み

名 称	ヤングケアラー応援ウィーク		
期 間	2022年11月3日（木・祝）～11月9日（水）		
会 場	本店ビル2階地域創生スペース「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）		
内 容	3日（木・祝） 13:00～ 16:00	交流会「ヤングケアラーズ ミートアップ」	
		対 象	ヤングケアラーおよび元ヤングケアラー （定員50名）
		主 催	一般社団法人ヤングケアラー協会
		内 容	グループワーク等を通じ、ケアラー同士での悩みや情報を共有する場を創ります。
	6日（日） 14:00～ 16:00	セミナー「ケアラーズスクール」	
		対 象	ケアラーになる可能性がある方、なったばかりの方 （定員15名）
		主 催	SOMPOホールディングス株式会社 SOMPOケア株式会社
		内 容	ケアラーに必要な心構えや情報を紹介し、誰もが経験する家族介護を考えていく機会を提供します。
	7日（月） 13:30～ 16:00	「ヤングケアラー理解を深める支援を考えるセミナー」	
		対 象	子どもの居場所運営者・地域福祉活動者の皆さま （定員50名）*当行行員もオンライン参加します。
		主 催	埼玉県
		講 師	埼玉県社会福祉協議会 立教大学 コミュニティ福祉学部福祉学科 助教 田中悠美子氏
内 容		ヤングケアラーに関する基礎知識などを学び、地域でできる支援のあり方を考えていきます。	
展 示	3日（木・祝） ～9日（水）	ケアラーの経験談やメッセージ等のパネル展示	
	6日（日）・ 7日（月）	介護すまいる館（埼玉県社会福祉協議会が運営する福祉・介護用品の総合展示館）による介護グッズの展示	

2. 営業店における取組み

期 間	2022年11月1日（火）～30日（水）
会 場	全営業店の店頭・ロビー等
内 容	ポスター展示 ・ヤングケアラーの方々を知っていただくための情報発信 ・子どもの居場所づくりに向けた「こども食堂・未来応援基金」の周知

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 郷 大助・武井 大介
TEL (048) 641 - 6111 (代)